

基礎作業学（講義）

【科目名】基礎作業学（講義）		【担当教員】氏名 栗原トヨ子、永松 一真							
【授業区分】専門分野（基礎作業療法学）	【授業コード】 4-21-0800-0-1	(メールアドレス) kurihara@nur.ac.jp							
【開講時期】2年前期	【選択必修】必修	(オフィスアワー) 来学時に対応							
【単位数】1	【コマ数】30 コマ								
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) 作業療法の治療手段である「作業活動」の基本的原理をしっかりと学んでいただきたいと思います。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) 解剖学、生理学、運動学、心理学等人間についての基本的理解ができていること。									
【講義概要】 (目的) 陶芸・木工・手工芸・織物などの作業活動が人の身体面および精神面にどのような影響を与えるかについて学ぶ。 (方法) ・教科書と配布資料に沿っていろいろな作業の内容や手順および身体面・精神面への影響を学び、基礎作業学（実習）の実習がスムーズに行えるようにする。									
【一般教育目標(GIO)】 作業療法の治療手段としての種々の作業種目について、取り上げた作業の特徴、必要な道具・材料、工程等について学ぶ。 実際に体験することにより、作業工程のどの部分が治療的に有効かについて分析を行い、治療的適応の模擬体験を行う。									
【行動目標(SBO)】 ・各作業種目の特徴を述べることができる。 ・その作業に必要な道具・材料・作業工程・禁忌事項を述べることができる。									
【教科書・リザーブドブック】 「作業学」ゴールドマスター・テキスト 第2巻 メジカルビュー社 4700 円＋税									
【参考書】 「作業で語る事例報告」—作業療法レジメの書き方・考え方— 医学書院 (3150 円税込み)									
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) ・成績評価基準は本学学則規定に従う。									
【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合		70			10	10	10		100点
評価指	取り込む力・知識								
	思考・推論・創造の力								
	コラボレーションとリーダーシップ								

平成 26～28 年度入学者用

標	発表力								
	学修に取り組む姿勢								
【授業日程と内容】									
回数	講義内容	授業の運営 方法	学修課題(予習・復習)	時間 (分)					
1～2	オリエンテーション(講義概要・方法・スケジュール) 作業の意味と範囲 作業の必要性について	講義 グループ討議	オリエンテーションで提示						
3～4	ライフスタイルと作業の特徴(人種・性別・年代等) 作業の発達 身体機能、精神機能の発達との関連	講義 グループ討議	次回のテーマについて 予習	60分					
5～6	健康と作業、文化と作業 作業分析の意義 包括的作業分析・限定的分析	講義 グループ討議	次回のテーマについて 予習	60分					
7～8	作業分析 心理・精神分析的作業分析 作業学習と指導法 作業の治療的適応	講義 グループ討議	次回のテーマについて 予習	60分					
9～10	作業の治療的適応 事例検討 作業の治療的適応 事例検討	講義 グループ討議	次回のテーマについて 予習	60分					
11～12	作業の治療的適応 事例検討発表 ポर्टフォリオ作成のためのオリエンテーション	発表 グループ討議	レポート作成	60分					
13～14	押し花作業の紹介と制作実習、治療的適応 皮革細工の紹介と実習(必要な道具・材料等)	講義 グループ討議	分析レポート作成	30分					
15～16	皮革細工 制作実習 作成と作業分析	講義 グループ討議	分析レポート作成	30分					
17～18	皮革細工 仕上げ、治療的適応、応用法、段階付け、禁忌	講義 制作実習	分析レポート作成	30分					
19～20	タイルモザイク紹介 道具・材料、作成方法	講義 制作実習	分析レポート作成	30分					
21～22	タイルモザイク 仕上げ、治療的適応、応用法、段階付け、禁忌	講義 制作実習	分析レポート作成	30分					
23～24	陶芸紹介 道具・材料、制作方法	講義 制作実習	分析レポート作成	30分					
25～26	陶芸 制作実習と作業分析	講義 制作実習	分析レポート作成	30分					
27～28	陶芸 仕上げ、治療的適応、応用法、段階付け、禁忌	講義 制作実習	分析レポート作成	30分					
29～30	陶芸 まとめ	発表							

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。